



教育・学習支援業

EDUCATION, LEARNING SUPPORT

教育・学習支援業とは

教育・学習支援業は、日本標準産業分類において、「学校教育を行う事業所」「学校教育の支援活動を行う事業所」「学校教育を除く組織的な教育活動を行う事業所」「学校教育の補習教育を行う事業所」「教養、技能、技術などを教授する事業所」と定義されています。

幼稚園、小・中学校、高等学校、大学などのほか、学習塾、いけばな教室など各種スクールがこの業種に含まれます。

許認可

各種スクールは、特に資格や届出の必要がないものが多いものの、〇〇派や〇〇流など、全国的な団体で独自の認可制度を設けているスクールもあります。

なお、料理教室の場合は「料理を作る技術を教える教室」であり、創業にあたって許認可は不要ですが、食のイベントとして「招待した方に作ったものを提供する」等を行うと飲食店営業の許可が必要となります。料理教室に限らず、食品を扱う業種の場合は、食品衛生法上の許可が必要な場合が多いため、事前に十分確認してください。

教育・学習支援業
(ヨガ教室)の
創業計画書例は、



をご覧ください。

point

！ 事業計画のポイント・留意点

「ヨガ教室」の創業計画書例を掲載しています。

同業に限らず、同様の効果や価値を提供する競合も多数存在するため、講座内容、時間、曜日、場所なども含めて、いかに顧客のニーズを捉えて差別化を図れるかがポイントです。顧客見込みが無ければ、新規顧客を確保するまで長期的な運転資金が必要になることも留意してください。



創業計画書

◆事業概要

開業形態	個人事業・会社事業	商号(個人) 会社名(会社)	
開業(予定)住所	電話 ()		
開業届出(個人) 設立登記(法人)	有・無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	年 月 日
業種	ヨガ教室	資本金	[会社設立(予定)の場合] 円
従業員数	0	取扱品 ヨガレッスン	仕入先
開業動機・目的	10年間、インストラクターとして複数のスタジオで多数の受講生を指導。長く自分を指名してくれる受講生も増えたこと、勤務先社長の協力を得られることになったことから開業を決意した。女性だけでなく男性や高齢者も利用できるスタジオで、もっと健康でいきいきとしたライフスタイルを確立できるようにヨガを通じて貢献したい。		
開業に必要な知識、 技術、ノウハウの習得	10年間のヨガインストラクターの経験。 全米ヨガアライアンス200時間修了、マタニティヨガ指導養成コース35時間修了		

◆運転資金計画

名称	金額	積算	内訳
商品・材料等の仕入資金	千円		
人件費等	千円		
その他の資金	300 千円		家賃、その他経費1か月分+予備費35千円
計	A 300 千円		

◆設備計画

区分	土地・建物	面積	取得方法 (自己・新築取得・賃貸)	取得に要する資金	契約年月日	取得(完成)年月日
事業用不動産	土地	m ²		千円		
	建物	45 m ²	賃貸保証金	1,500 千円		
計	B (取得に要する資金)			1,500 千円		

区分	名称	型式・能力	数量	単価	金額	発注先	設置(完成)年月日
機械器具・什器備品等	内外装工事費	○○○	○	○○	1,500千円	○○○	
	設備	○○○	○	○○	500千円	○○○	
	備品	○○○	○	○○	500千円	○○○	
	その他	○○○	○	○○	200千円	○○○	
	計	C (金額)			2,700 千円		

◆今回の資金計画による必要資金合計 A+B+C= 4,500 千円(D)

※おおよその額ではなく、契約書・見積書等に基づいた内容を記入してください。

※「◆資金調達計画」の合計額(D)と一致させてください。

◆資金調達計画

自己資金	預金		預金以外	
	預け先(金融機関本支店名等)	預金種別	金額	種類
	○○○	普通	2,000 千円	有価証券
			千円	その他()
	自己資金合計		2,000 千円	
借入金等	借入先	年利	借入額	毎月返済額
	今回の借入額	〇.〇%	2,500 千円	30 千円
			千円	'18.〇.〇~'25.〇.〇
	借入金等合計		2,500 千円	調達資金合計 D 4,500 千円

※年間返済額360千円
※借入金は利益で返済できるように計画をたてる必要があります。

※今回の借入額は、わかる範囲で記入してください。

◆収支計画(今後1年間分)

支 出		収 入	
仕入高	千円	売上高	6,424 千円
外注工費	千円	工賃収入	
人件費	0 千円	雑収入	
その他費用	3,180 千円		
利益	3,244 千円		
計	6,424 千円	計	6,424 千円

【客数・単価根拠より】
入会金 520千円
レッスン 5,904千円

※個人事業の場合、事業主の給与は除きます。

※利益から借入金を返済します。

◆販売・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
一般客	年 6,424 千円	現金			

※回収方法・支払方法に加え、サイトがわかるよう具体的に記入してください。

■客数根拠

30名
・現在指導中の受講生20名(見込み)
・紹介・体験キャンペーン実施により5名(見込み)
・フリーペーパー及び近隣へのポスティングにより5名(見込み)
※継続したプロモーションにより毎月2名の新規顧客を見込む。

■単価根拠

入会金 1万円 ※業界平均
レッスン 3千円×平均月4回利用=12千円
※過去実績は月平均4回の利用

家賃:150千円/月
その他経費:115千円/月
(光熱費25千円/月、広告宣伝費50千円/月、ほか消耗品費、借入金利息など)